



NPO救命おかやま 会報

Vol. 26

2016. 6.1 発行



1. ご挨拶

担当：宮地 克維（国立病院機構岡山医療センター）



NPO 救命おかやまの会員の皆様におかれましては益々ご活躍とことと存じます。

私が NPO 救命おかやまに入会したのはほんの 3 年前、2013 年のことです。その上特筆すべき活動もしていないにもかかわらず、本会報で挨拶なんてなぜ??と思われる方、まさにその通りです。私自身そう思っていますから。何はともあれ、せっかくのご指名ですので筆を執りたく存じます。

さて、2015 年秋から 2016 年春にかけて、私たちの周辺ではいろいろなことがありましたね。

まず、私たちの活動に大きな影響を与えるできごとである、救急心肺蘇生ガイドラインアップデート 2015（それぞれの国、協会、協議会等でいろいろな呼称がありますが）の公開とそれに伴うコースのアップデート。引き続いて、私たちのこれまでの活動が評価されたともいえる第 1 回おかやまマラソンの AED 班スタッフの依頼と蘇生実績や、私たちの活動の理念が体现されたともいえる、本年 1 月の相次ぐ AED による院外心停止患者の蘇生の報告。さらには本稿締め切り間際に入ってきた、熊本地震における甚大な被害と、それに対する DMAT や救護班での私たちの仲間たちの活動。これらはどれも、私たち、救命おかやまの皆様に関心が高いできごとであったとともに、いろいろな立場でいろいろと考えさせられたのではないのでしょうか。

その中でもバイスタンダーの AED 使用による相次ぐ蘇生報告は、私たちの活動が間違っていなかったことを示すとともに、掲げてきた理念が達成されつつあることを示すものでしょう。「明るく・楽しく・わかりやすく」受講者に指導し、受講者の自信や満足度を高めることでコースの達成度を高め、コースで身につけた行動が実際の場面に転移・実践され、そのことが蘇生につながっているという事実は本会の活動に対する最高の評価であるとともに、私たち一人一人の満足度を高め、自信となっているのではないのでしょうか。

このような実績をあげた会を立ち上げ、牽引してきた氏家先生や蔭になり日向になり支えてきた岡本さんはもちろんのこと、それらを実際に行ってきたその会員の皆様には本当に頭の下がる思いです。私は入会してほんの 3 年しかたっており、十分なこともできておりませんが、できる範囲で少しでもお役に立てればと存じます。

最後に、国立病院機構岡山医療センターの救急関連コース事情についてお伝えたく存じます。当院では長らく救急関連のコースを行っていませんでした。Google 先生（OK Google）に聞いてみたところ、ICLS コースは約 10 年前に第 50 回おかやま ICLS コース（CD：鈴木俊輔先生 現在、高知県立幡多けんみん病院 麻酔科 受講者 42 名、インスト 61 名！）が開催されたのが最後のようでした。長い暗黒時代でした。もちろん院内では部署で細々とやっておりましたが十分に把握はできておりません。しかし昨年より少しずついろいろなコースを開催し始めております。昨年 8 月に岡山大学の地域枠入学の学生対象に AHA-BLS コースを、9 月には院内の初期研修医対象に 1 ブースで 9 年ぶりの ICLS コースを開催しました。以後研修医や看護師対象に ICLS コースや BLS コース、日本内科学会が開発した内科救急・ICLS コースである JMECC コースを開催しました。本年度は院内 ICLS コースや JMECC コースの開催を予定・計画しており、他のコースの開催も考えています。まだオープンコースを開催するには至っておりませんが、今後いろいろとお世話になることがあるかと存じます。その節には何卒よろしく願いいたします。

2. ご報告

◆2015 年度第 3 回理事会のご報告 平成 27 年 12 月 8 日 於：岡山プラザホテル 2F「唯心」

理事長：氏 家 良 人（川崎医科大学 救急総合診療医学講座）

2015 年 12 月 8 日に 2015 年度第 3 回目の理事会を開催いたしました。議題は、会員数報告、今年度 11 月までの活動状況報告、今後の活動予定、また、6 月～10 月までの会計報告がなされました。会員数は正会員 62 名、活動会員 355 名、賛助会員は、団体会員 27 団体で、我々の活動を支えてくれています。会計もこれまでのところ健全会計で経過しております。

◆2015 年度市民のための救命講習会のご報告 平成 27 年 11 月 7 日（土）於：ジップアリーナ

岡山県医師会との共催による 2015 年度市民のための講習会は、おかやまマラソン前日の 11 月 7 日（土）午後、おかやまマラソン協働事業として開催されました。受講者は 105 名、インスト・スタッフ・タスクは合計 52 名で、従来の市民のための講習会に、マラソン協働事業という、さらに意義深い講習会になりました。平成 19 年の第 2 回市民のためお救命講習会開催時にも、まなびピア協賛事業として開催しており、多くの市民の方々に広く救命の輪を広げていく講習会として、その目的を果たしております。

昨年に引き続き、例年参加くださる山下貴司代議士、岡山シーガルズの方々、秦建設の皆様ほか、マラソンランナー・関係者の皆様、またインドネシア・ミャンマーの医師も参加し、明るく楽しい救命講習会となりました。

尚、講習会を受講したマラソンランナーは希望すれば救命処置を行うことができるステッカーを張ることができ、数名の方がそのステッカーを貼り、当日走られました。



松山先生(岡山県医師会) 氏家理



山下代議士



角南理事



◆おかやまマラソン AED 班のご報告 平成 27 年 11 月 8 日 (日)

岡山県から特定非営利活動法人 NPO 救命におかやまに依頼され、第 1 回おかやまマラソンの AED 班として NPO より合計で 121 名の皆様が協力参加してくださいました。

【統括 1 人、副統括 1 人、フィニッシュ班 AED 班 12 名、自転車 AED 班 22 名、待機 AED 班 84 名、備品担当 2 名】

結果的に心肺停止のランナー 1 人を AED により救うことができ、無事終了することができました。



スタート



有森さん



氏家理事長



岡山県医師会報 Vol.1419 表紙



フィニッシュ AED 班



自転車 AED 班



3. ご案内

■第11回定時総会、2016講演会・報告会、懇親会のご案内

昨年は10周年を迎え、一区切りということで色々企画し楽しい会となりました。また新たな気持ちでこの法人がつつがなく継続していけるよう、2016定例総会および講演会、懇親会の開催を下記のように予定しております。今年も、講演では新しくなったガイドラインについてお話をいただきます。また岡山マラソンの救命についてのご報告もありますので、ぜひ会員の皆様におかれましてはお時間を作ってご参加くださいますようお願いいたします。

【日程】 2016年7月23日(土)

【場所】 岡山プラザホテル

(〒703-8256 岡山県岡山市中区浜2-3-12 TEL: 086-272-1201)

◇定時総会 17:00-17:30

◇報告 17:30-17:50

「第1回おかやまマラソン AED班スタッフとしての活動
～心肺停止ランナーの救命～」

◇講演 17:50-19:00

「蘇生ガイドライン2015 ～新ガイドラインをよみとる～」
＜ガイドライン作成の流れ・BLS・ALS・PALS・蘇生後の集中治療＞

◇懇親会 19:00～

【懇親会会費1,000円】(講演会・報告会参加の方は無料)

⇒お申し込みは、HP(トップページ)より申込みフォームをご利用お願いいたします。

※正会員の方は、お返事が必須となっております。申込みフォームから出欠のお返事を7/10までによりしくお願い致します。



4. マイナンバー制導入による会計処理について

昨年12月30日、氏家理事長より、マイナンバー制導入に伴いNPO救命おかやまの会計処理の変更を会員メールにてご連絡させていただきましたが、今一度会報にてご案内いたしますのでご承知おきますようよろしくお願いいたします。

平成28年1月よりマイナンバー制度が導入され、皆様のもとには「通知カード」が配布されています。当法人は、インストラクターの皆様の個人番号(行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に定める個人番号=マイナンバー)を下記の目的の範囲内で利用いたしますので、該当する場合、ご提供頂きますようお願い申し上げます。

【目的】 1. 税関連(源泉所得税等)事務、支払調書の作成

⇒マイナンバーは、当法人が行う上記目的事務の範囲内で利用する必要があり、支払調書に記載することが法令上の義務となっております。

※なお、ご事情を問わず、依頼期間までの提供の遅延や提供自体が行われないことに起因した皆様個人への不利益(社会保険、および税務手続きの遅延等)については、当法人は一切の責任を負いかねますので、何卒スムーズな情報提供にご協力をお願い致します。

※また、ご提供いただきましたマイナンバーは、当法人の特定個人情報保護取扱ルールに基づき、上記以外の利用は一切行わないことを確約し、万全の管理ならびに廃棄を行いますのでご安心ください。

【マイナンバー制に伴う留意点】

◆ マイナンバー回収する必要があると考えられる方

⇒一人あたり年間報酬額の合計が5万円を超えると当法人が支払調書の提出義務があるためマイナンバーの確認が必要となります。

◆ 確定申告が必要と考えられる方

⇒給与所得がある場合で、他の所得(収入-経費)が年間20万円を超える場合は、確定申告が必要となります。当法人から支給される報酬金額(収入)が20万円を超える方はその経費がいくらかかったか計算し、申告の要否をご判断ください。

留意点1: NPO主催コースに参加いただいたインストラクターの皆様へのお支払いにつきましては、2016年1月からは全て「謝金(報酬金)」としてのお支払いとなります。

なお、一部謝金としてのお支払いができない消防職員へのお支払いは、交通費相当としてお支払いを致します。ただしこの交通費相当はこれまでの日当に準ずるものであり、交通費実費全額が支給されるものではありません。

留意点2: 源泉所得税は、年間(1月～12月)の報酬に対して翌1月に指定税務署にお支払いを致します。

NPOとしては、NPOからお支払いする金額が5万円(一人あたり)を超えた方からマイナンバーをいただき支払調書を提出いたしますので、該当の方にはマイナンバーの回収をお願いさせていただきます。

詳細につきましては次回会報(10月)にマイナンバー回収についての詳細をご連絡いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



5. NPO 理事 2015 年度救急医療功労者厚生労働大臣表彰

理事：石井史子（岡山赤十字病院 社会医療事業部）

～2015 年度厚生労働大臣救急医療功労者表彰を受けて～

昨年 9 月 9 日に厚生労働省で塩崎大臣より救急医療功労者表彰を賜りました。初めて厚生労働省の中に入り、受賞式と記念撮影の約 30 分の滞在で帰りました。お話を頂いた時には私でいいのか？とも思いましたが、私個人ではなく今まで一緒に活動し支えて来て下さった多くの仲間たちと一緒にの栄誉だと思い直しました。

その中には勿論この NPO で出会った多くの仲間も含まれます。最近になっても何人かお会いした方にお祝いを言って頂いて改めて名誉な事だと感じています。得難い出会いに感謝すると共に、今後ともどうぞよろしくお願い致します。



6. 事務局からのご案内



◆2016 NPO救命おかやま「第11回市民のための救命講習会（おかやまマラソン協働事業）」お知らせ

2016 年も「市民のための救命講習会」をおかやまマラソン協働事業として下記のように行います。インストの募集は会員メールにてご案内を致しますので、是非予定を空けてインストとしてご協力お願いいたします。受講募集は8月からを予定しております。皆様からもお知り合いの方々に受講のご案内をよろしくお願い致します。

【日時】2016年11月12日（土）14:00-15:30（受付13:30より）

【場所】ジップアリーナ岡山『サブアリーナ』

【受講定員】150名

◆会費請求（ご案内）

NPO の年度の始まりは6月となっております。新しい年度（平成 28 年度）になりましたので、会費請求ご案内と青色の会費請求用振込用紙を同封いたしております。お振込み用紙をご確認いただき、会費のお支払いをよろしくお願い致します。尚、NPO 救命おかやまの定款により、3 年間会費を滞納した会員は自然退会となり、メンバーリストからのメール削除および会報の発送は行われなくなりますのでご注意ください。

※会費についてのお問い合わせは、事務局までメール（kyumeiok@md.okayama-u.ac.jp）にてご連絡ください。

◆住所・勤務先の変更について

住所・勤務先、メールアドレス等の変更はお早めに随時事務局までメール・FAX にてご連絡ください。

※お振込み用紙記載の勤務先や連絡先住所・TEL 等に変更がある場合は、変更記入の上、入金手続きをお願いします。

◆入会のご案内

NPO 救命おかやまでは現在会員を募集いたしております。NPO の活動にご興味のある方のご紹介をお願いいたします。お申し込みは、HP の入会の項目よりお申し込みフォームにてお申し込みください。

尚、HP にて申込入力後、またはコース開催時の入会申込用紙提出後、入金はまだの方は会員の手続きは未登録の状態ですので、早めの入金をお願いいたします。

◆寄付金募集のご案内

NPO 救命おかやまでは現在寄付を広く募集いたしております。NPO 救命おかやまの活動をさらなる充実のため、心肺蘇生の輪を広げるこの活動にご賛同いただき、寄付金のお申込みいただけます場合は、同封の赤色の振込用紙（寄付用）よりお申し込みをお願いいたします。また、NPO 救命おかやまの活動にご賛同いただける方が周りにいらっしゃいましたら、何卒ご紹介の程よろしくお願い致します。

尚、NPO 救命おかやまは、特定非営利活動法人ですので、寄附に伴う税制上の優遇措置はありません。

※この度寄付専用の振替口座も新たに開設いたしましたので、振替用紙を同封いたしております。どうぞご利用ください。（振替用紙を間違えないようお願いいたします。）

【寄付用郵便振替口座】 口座番号：01300-9-104786

口座名義人：NPO 救命おかやま（イビ[®]-オー キュメイカヤマ）

【寄付用銀行振込口座】 ゆうちょ銀行 一三九（イビ[®]）店 当座 口座番号0104786

口座名義人：特定非営利活動法人NPO救命おかやま（トクエイリカツウ[®] ケイブ[®] イビ[®]-オー キュメイカヤマ）

◆Pin badge について



この度 NPO 救命おかやまオリジナル Pin badge を作成いたしました。会員の皆様に一人一つずつ配布いたしますので、どうぞご利用ください。※Vol.26 会報に同封いたします。

【発行元】 特定非営利活動法人 NPO救命おかやま 事務局

〒700-0914 岡山市北区鹿田町1-7-10
電話&FAX：086-226-3999

E-mail：kyumeiok@md.okayama-u.ac.jp
HP アドレス：<http://npo-ok.umin.jp>

